

令和5年度

肢体不自由教育部門

小学部

第2学年

1 1 学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 2 年	
教科等名	国語・算数			学習グループ	⑪	
ねらい	（１）日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 （２）言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養ったり、人とかかわりの中で自分の思いをもち、伝えようとする態度を養う。 （３）形や大きさ、数量に関心をもち、違いに気付き、集めたり分類したり数の操作をしたりすることができる。					
担当教員	杉本、藤井			年間授業時数	105 時間	
使用教科書	こくご☆、子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび上 ひらがな50音、さんすう☆					
主な指導の工夫	・具体的な操作や体験を繰り返す中で、理解を確実なものにしていく。 ・ICT機器、絵や写真などを活用し注目を促す。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	数字		◆ 10までの数を数えたり、量をとらえたりすることができる ◆ 数字に注目することができる 数字やドットカードを用いて具体物 ◇ や半具体物の操作や数唱を通して数に対する概念を身につける	○		
通年	ひらがな カタカナ		◆ 平仮名、カタカナ50音に親しむ ◆ 自分の名前平仮名をかたまりとしてとらえることができる ◆ 読み書きできる文字を増やす ◇ 音と文字を結びつける	○		
4 5	「ごあいさつ」	12	◆ 場面に合った挨拶や、気持ちの良い挨拶の仕方を知る ◆ 相手を目を合わせて、はっきりとした声や動作で挨拶をする ◇ 読み聞かせ、挨拶練習 身近にある物から形を探す、図形を		○	
6	「かたち」	6	◆ 描く、並べて構成するなどして○△□の形に親しむ ◇ 図形の名称の確認、形探し（教室探索、プリント）、図形描画 ◆ 物語を楽しみ、登場人物や出来事などを整理する	○	○	

7	「お話を読もう」	6	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 様子を表す言葉に注目する ◇ 読み聞かせ、登場人物や内容についての質問に応える 	○		
9 10	「お買い物」	12	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 硬貨の種類や名称などを知る ◆ 硬貨を使った支払いの方法を知り、買い物のやり取りをする ◇ 硬貨の種類と名称の確認、仲間分け、金額を数える練習 ◇ 支払い練習、模擬買い物のやり取り ◇ 2つの事象を比べて、比較の言葉が 	○	○	
11 12	「比べてみよう」	12	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 分かる（長短、太細、広狭、高低等） ◇ 直接比較・間接比較 ◇ 対の言葉合わせ、文章作り 		○	
1 2	「昔話を読もう」	10	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 昔話の言葉の響きや言い回しに親しむ ◆ 物語の大まかな流れをつかむ ◇ 読み聞かせ、内容確認、表現模倣 	○		○
3	「説明しよう」	6	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2つの絵の違いに気付く、絵の誤りを見付けるなどし、それを説明する ◇ 違い探し、見付けた事柄についての説明 		○	
	「図書室利用」「うさぎさんのおはなしかい」 「図書館司書の本の紹介とお話」	6	<ul style="list-style-type: none"> ◆ んだり、読書やお話会に親しんだりし、読書経験を広げる。 ◇ 事前に本や図書室利用について説明してから図書活動を行う。 			○
	「個別課題学習」	35	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 個々の学習課題に即して行う ◇ 個別の課題に応じた教具を使った課題やプリント学習等 		○	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 2 年	
教科等名	音楽			学習グループ	⑪	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音づくりの技能を身に付ける。 ・音楽的な表現を通して、音や音楽に興味をもって聴くことができる。 ・協働して音楽活動をする楽しさに気づき、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養う。 					
担当教員	杉本、藤井			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	おんがく☆					
主な指導の工夫	<p>（1）季節感のある曲、特徴のあるリズムの曲、歌いやすいフレーズの曲、古くからある曲など幅広く選曲する。</p> <p>（2）器楽では、個々の実態や課題に合わせた手立てを工夫する。</p> <p>（3）鑑賞では、音楽を聴く、情景を視覚的に見る、身体を動かすなどの手立てを講じ、曲に親しめるよう工夫する。また、感想を言葉や文章、絵カードで表現することで鑑賞する力を身に付けられるようにする。</p>					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	「歌をみつけよう」	6	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 知っている歌を見つけて、歌ったりリズムに乗ったりする ◆ 音楽に合わせて身体を動かすことを楽しむ ◇ 発声練習、歌探し、リズム模倣、身体表現 	○		○
6 7	「歌おう、鳴らそう」	6	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 季節の歌（雨の歌、夏の歌）に親しみ、のびのびと歌ったり、発声、サイン等で表現したりする ◆ リズムに合わせて打楽器を演奏する ◆ 曲想を楽しみながら鑑賞する ◇ 発声練習、季節の歌（歌唱）、打楽器演奏（自由表現、リズム打ち）、鑑賞 		○	
9 10	「みんなで歌おう」	7	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日本の歌や海外の歌に親しみ、興味をもって聴いたり表現したりする ◆ パートを決め、自分の番を意識して歌ったり演奏したりする ◇ 発声練習、季節の歌（歌唱）、「ドレミの歌」（歌唱、演奏、鑑賞） ◆ 曲の雰囲気を感じながら、季節の歌を歌ったり鑑賞したりする 	○	○	

11 12	「合わせて鳴らそう」	6	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 音の重なりを楽しみながら楽器を演奏する ◇ 発声練習、季節の歌、楽器演奏（ベルハーモニー）、鑑賞 ◆ 曲の雰囲気を感じながら、季節の歌を歌ったり鑑賞したりする 			
1	「色々な楽器で演奏しよう」	4	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 好きな楽器や得意な楽器を選び、簡単な譜面（色音符）に合わせて演奏する ◇ 発声練習、季節の歌（歌唱、鑑賞）、楽器演奏（打楽器、鍵盤楽器、弦楽器、笛等） ◆ 曲の楽しさや美しさ、心地よさを感じながら歌唱や鑑賞を行う 			
2 3	「演奏しよう 発表しよう」	6	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 自分や友達の音を聴きながら合奏したり、演奏を聴いたりする。 ◇ 発声練習、季節の歌（歌唱、鑑賞）、楽器演奏（合奏） 			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年	
教科等名	図画工作			学習グループ	⑪	
ねらい	(1) 道具や素材の名称や扱い方を知り、自ら積極的に関わって活動する。 (2) 制作活動を通して上肢機能や手指の操作性、目と手の協応の力を高める。 (3) イメージをもって制作活動したり、できた作品に教職員と一緒に意味づけが できたりする。					
担当教員	杉本、藤井			年間授業時数	70 時間	
使用教科書	ひとりのできる手づくりBOX しぜんで工作しよう					
主な指導の工夫	(1) 個々の実態や課題に応じて、絵の具への関わり方(手で・指先で・道具を 使って等)を工夫する。 (2) 楽しかったできごとを話すなど個々のやり取りを通じて、イメージを上げら れるように促す。					
月	単元(題材)名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通 年	「楽しかったことを 絵にかこう」		◆楽しかったできごとをイメージを上げ ながら描くことができる。			
	「はさみやのりを使った 制作～季節の折々」		◇運動会・プール・社会見学・墨東祭な どの思い出をイメージをもって絵に描 く。(クレヨン、絵の具、墨汁等いろ いろな素材やいろいろな大きさの紙を 使って)		○	
4 5	「えのぐあそび」	12	◆手指や道具を使って素材にダイナミッ クに関わることができる。			
6	学習グループの看板作り	6	◆教室の入り口に掲示することをイメー ジして製作する。	○		
			◇絵具等を利用した、グループの看板作 り。		○	
7	海をつくろう	12	◆色の変化に気付き、楽しむ。			
			◇フィンガーペインティング、ローラー を使った絵の具遊び。		○	
9	楽器をつくろう	8	◆ペットボトルや缶、ラップの芯などい ろいろな素材を使い、音を楽しむ。			
			◇身近な素材を使って製作する。出来上 がったら実際に鳴らして楽しむ。	○		

10	「ねんどあそび ～紙粘土」	8 ◆ たく、丸める等、手指を使って素材に関わり、感触を楽しむ。	
11	「みんなでつくろう」	◇ 粘土を使った製作～紙粘土制作・小麦粉粘土作り	○
12	冬のかざり	6 ◆ 手順に見通しをもって制作することができる。	
		◇ 自分なりのイメージをもって製作したり、作ったもので、楽しく遊ぶ。	○
1	「おもちゃづくり」		
2	凧をつくろう		
3	オニをつくろう	18 ◆ 季節行事に合わせて設定する。	
	ひなまつり～ちぎり絵		
	記念品づくり	◇ 制作したもので遊んだり、鑑賞したりする機会を設ける。	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第2年	
教科等名	体育			学習グループ	⑪	
ねらい	(1) 色々な身体の使い方を知り、楽しく身体を動かすことができる。 (2) 身体を動かす楽しさや心地よさを共感したり表現したりすることができる。 (3) ルールを理解し、安全に留意して活動する。					
担当教員	杉本、藤井			年間授業時数	35 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1) 注目し、模倣しやすいよう環境設定を工夫する。 (2) ルールや順番など簡単なきまりを、事前に確認してから行うようにする。 (3) 体を動かしたくなるような題材を設定し、模範を示しながら実施する。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	準備運動		◆ 自ら身体を動かしたり、教員などの支援を受けたりしながら、準備運動に ◆ 授業の始まりを意識する。 ◇ エビカニクス他			○
4 5 6	リズム運動	7	◆ 見本や音に合わせて身体を動かす。 ◇ リズム運動		○	
7	プール遊び	6	◆ 水の抵抗を感じながら歩いたり、浮いたりする。 ◇ プール遊び	○		○
9 10	ボール活動	6	◆ 身体の使い方を工夫してボールを投げたり、集めたりする。 ◇ 転がす、投げる、パスするなどのボール運動。		○	
11 12	リレー	6	◆ ボールをつかむ・持つ・投げる・転がす等、個々の課題に合わせて活動する。 ◆ 順番やルールを理解して活動する。 ◇ リレー		○	
1 2	サーキット	6	◆ 用具に合わせて、いろいろな姿勢をとったり、身体を動かしたりする。 ◆ 簡単なルールを理解して活動する。 ◇ くぐる、上る、投げる、入れるなどの動きや姿勢保持などを行う。	○		

3	ダンス	4	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 曲に合わせて身体を動かす。 ◆ 見本を見て、まねて身体を動かす。 「チェケマッチョ」、「エベレスト レッチ」流行の曲を使用した創作ダンスほか <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; background-color: #cccccc;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; background-color: #cccccc;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; background-color: #cccccc;"></div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; background-color: white; text-align: center; line-height: 30px;">○</div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; background-color: white; text-align: center; line-height: 30px;">○</div> </div>
---	-----	---	---

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 2 年	
教科等名	特別活動			学習グループ	⑪	
ねらい	(1) 友達とのやりとりができる。 (2) 集団の活動の中で、自分の力を発揮する。 (3) きまりを守って、活動することができる。					
担当教員	杉本、藤井			年間授業時数	35 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1) 学年の友達と楽しく関わることができるような題材や教材を設定する。 (2) 児童の気持ちを確認しながら、必要に応じて教員が支援をする。 (3) 児童の実態に合わせて、課題設定や支援を行う。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	始業式,終業式,修了式		◆ 式の雰囲気に関心し、落ち着いて参加する。 ◇ 体育館での話を傾聴する。 ◇ 校歌を歌う。			
	毎学期の目標を決めよう	3	◆ 目標を決めてみんなの前で発表すること 毎学期はじめに、目標を決めて発表する。 ◇			
	毎学期でがんばったことを発表しよう	3	◆ みんなの前で、頑張ったことを発表することができる。 ◇ 毎学期の終わりに、振り返りを行い、発表する。			
	グループの友達と仲良く遊ぼう	15	◆ 順番ややり方など、簡単なルールを守って遊ぶ。 ◆ 友達と役割を交代しながら、自分の役割を意識し、活動する。 ◆ 昔遊びに興味や関心をもって取り組み、親しむ。 ◇ 簡単なルールのある活動。 ◇ 友達を意識して活動できるような遊び。 ◇ だるまさんがころんだ、ボウリング、季節の活動、お正月遊び他			

3	学年の時間	10	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学年の友達と関わって活動することができる。 社会見学の行き先や行程、持ち物を ◆ 知り、大まかな見通しをもつことができる。 墨東祭の劇の内容を知り、見通しを ◆ もって活動する。映像などで自分や友達の活躍を振り返ることができる。 ◇ 歌やゲーム ◇ 学年校外学習 ◇ 学年交流会 ◇ 墨東祭事前事後学習 			
	進級お祝いパーティーをひらこう	4	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 役割を決めて、パーティーを進行す ◆ 自分の役割に取り組むことができる。 ◆ きまりを守って友達と一緒に活動する 進級パーティの内容を相談して決め ◇ る。 ◇ 役割を決めて、実施する。 			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 2 年	
教科等名	自立活動			学習グループ	⑪	
ねらい	(1) 1日の学習の流れに見通しをもつ。日付や予定、天気などに興味をもち、シンボルや文字や数字で表現する。 (2) 個々の課題に沿って、学習を進めることができる。 (3) きまりを守って、活動することができる。					
担当教員	杉本、藤井			年間授業時数	392.5 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1) 同じ流れで一定期間繰り返し取り組み、活動に見通しや期待感をもてるようにする。 (2) 日程カードや絵カードなどを活用し、見通しをもちやすくする。 (3) 個別の学習や身体的な取り組み等の課題を行う。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
	グループはじまりの会	357.5	◆ 一日の流れや、学習の予定に見通しをもつ。 ◆ 月日や曜日、天気を言語やサインなどで発表する。 質問や報告(家庭での楽しかった出来事や今後の予定)を話をまとめて発表することができる。 ・朝の挨拶 ・出席の確認 ・月日、曜日、天気の確認 ◇ 今日の日付、給食の献立発表 ・質問や報告コーナー ・今月の歌			
	個別の課題		◆ 個々の課題に沿って、学習を進めることができる。 ◇ 各自個別の課題		○	○
	特設自立活動	35	◆ 身体機能の維持向上を図る。 ◇ 各自個別の課題	○		○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 2 年	
教科等名	日常生活の指導			学習グループ	⑪	
ねらい	(1) 自分の身の回りのことで、自分でできることを増やす。 (2) グループの中で係を決め、自分の役割を理解して活動に取り組む。 (3) 支援が必要なことや係活動が終わったことなどを教職員に伝える。					
担当教員	杉本、藤井			年間授業時数	175 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1) 個別指導計画の個々の目標に合わせて取り組む。 (2) 毎日同じ流れで取り組み、定着を図る。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	身の回りのこと	175	自分でできるところを増やす。できないことは、教員や学校介護職員に依頼することができる。			
	準備、片付け		◆ 自分のやるべきこと、役割を意識して活動することができる。 ◇ 給食準備、手洗い、給食下膳・歯磨き・片付け（給食袋等）他		○	○
	排せつ		◇ 排せつ（定時排せつ、意思表示、排せつ時のスキルアップ他）	○		○
	係活動		◇ 係活動（保健カード、給食ワゴン下膳、ごみ捨てなど）			○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

2 3	「ゆうびん屋さん」	12	◆ 郵便屋さんの仕事を知り、校内で郵便配達をする									
			◆ 友達や教職員と手紙のやり取りをする									
通 年	新入生歓迎会・卒業生を送る会	12	◇ 面白さを味わう									
			◇ 郵便屋さんになり、手紙を集めて友達や教職員に届ける	○				○	◎			
			◇ 送りたい相手を決め、伝えたい気持ちを考えて手紙を書く	○		○		◎				
			◆ 入学や卒業を祝うことで、自らが進級する喜びを感じ大きくなることに期待感や誇りをもつ。									
			◇ 新入生歓迎会・卒業生を送る会（新入生、卒業生の紹介、簡単なルールのある遊び他）			○			◎	○		
			◆ 教職員の指示を聞いて、状況に合わせてた身の守り方や避難行動ができる。									
通 年	避難訓練	12	◇ 地震・火事などの災害時や不審者侵入時の身の守り方を学ぶ。	○					◎			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度